

広報
ひたち
おおた



第18回常陸太田市西金砂登山マラソン大会

特集

佐竹氏がつなぐ絆 ... P2 ~ 4

おめでとうございます	P5 ~ 6
ひたちおおたの逸品	P12
エコミュージアム通信	P13
インフォメーション	P16
園児たちのスマイル	P21
オオタスポーツ／はじめての誕生日	P22

平成29年(2017) **12**月号



【西金砂登山マラソン大会】

佐竹氏がつなぐ絆

常陸太田市・秋田市・仙北市連携交流提携10周年



三市の交流

平成19年8月、常陸太田市・秋田市・仙北市は連携交流提携を結びました。これは、戦国時代、現在の常陸太田市を本拠地とした大名佐竹氏が、秋田へ国替えとなった歴史に基づき縁によるものです。400年以上の時を経ても途絶えることのない佐竹氏の歴史への思いが、現代の私たちをつなぎ、交流に結び付けてくれています。

今年、連携交流提携10周年を迎え、11月11日に記念式典および交流会が行われ、三市の市長・議長をはじめ、各市の伝統芸能を守り継いでいる団体や佐竹氏関連の団体が交流を深めました。

また、11月11日・12日の二日間、常陸秋そばフェスティバル里山フェアの会場では、子ども天神ばやしや秋田竿燈、角館の飾山囃子と手踊りが披露され、三市の伝統芸能を一堂に見ることができ、貴重な機会となりました。

交流のあゆみ

- ◆ 昭和52年7月12日 常陸太田市は秋田市と姉妹都市協約を締結
- ◆ 平成10年11月21日 金砂郷町と角館町（現仙北市）が有縁友好交流提携の協約を締結
- ◆ 平成16年12月1日 市町村合併により新常陸太田市が誕生した後も、両市との交流が続く
- ◆ 平成17年9月20日 角館町が仙北市となる
- ◆ 平成19年8月4日 三市連携交流提携が結ばれる
- ◆ 平成24年9月8日 三市連携交流提携5周年記念式典を仙北市で行う
- ◆ 平成29年11月11日 三市連携交流提携10周年記念式典を本市で行う

絆を未来へ引き継ぐために

11日の記念式典で、三市の各市長・議長が常陸太田市・秋田市・仙北市連携交流共同宣言書に署名しました。大久保市長はいさつの中で「今後ともお互いの歴史や文化を大切にしながら、佐竹氏の歴史を縁とする交流と信頼の絆を次の世代に着実に引き継いでまいります」と話し、三市のつながりを未来へつないでいくことを誓いました。



署名を終えて固い握手を交わす三市の市長と議長
左から大久保太一常陸太田市長、穂積志秋田市長、門脇光浩仙北市長、
益子慎哉常陸太田市議会議員、小林一夫秋田市議会議員、青柳宗五郎仙北市議会議員



交流会で披露された東金砂神社田楽舞



未来へつなぐ久米城跡
保存会代表 岩間昭さん



佐竹の郷輝きプロジェクト
委員会会長 土田惣一さん



交流会で披露された天神ばやしの演奏



久米城本城跡に植樹された
枝垂れ桜

8年前から久米城跡の整備を進めてきましたが、このたびの10周年記念行事のおかげで、仙北市の皆さんを久米に案内する機会を得ました。佐竹氏が秋田に移って約400年になりますが、仙北市の皆さんをお迎えして、なぜか親戚のようなつかしい思いがしました。今回は短い時間でしたので、これを機に今後ますます交流の輪が広がることを願っています。また、10周年を記念し、常陸太田市と仙北市との絆の証として角館の枝垂れ桜の苗木2本が仙北市教育委員会から寄贈されました。久米城本城跡に植樹しましたので、ぜひ見に来てください。

佐竹氏はこの地の文化の基盤となっていると思います。佐竹氏の歴史を学ぶことで、これまでの文化が今の生活につながっていることを知り、秋田をはじめ地域内外の方とさらに交流が深まると思い、歴史講座などを行っています。これからは、馬坂城址の保存整備を進め、地域内外の方に城址を知ってもらうことで交流を促進し、地域を元気にしていきたいです。佐竹氏発祥の地として、佐竹寺や佐竹小など佐竹の名の残る地域として、郷土への誇りや愛着心を土台にして、人と人のつながりを作っていきたいと思っています。



秋田竿燈 (秋田市)



飾山囃子と手踊り (仙北市)



佐竹由来の人々にとって常陸太田は非常にシンボリックな場所です。戊辰戦争が終わったとき、佐竹氏が秋田に転封されてから260年も経っているのに常陸に戻る人がいたというのは、思いがいつまでも残っているということ。常陸太田は我々にとっては故郷なんです。ここに来ると常陸太田の方々のもてなそうという気持ちもひしひしと伝わってきます。我々は民間で交流していますが、民間も行政も一緒になって盛り上げていけたらと思います。



久保田城址歴史案内ボランティアの会
会長 小国裕美さん

金砂郷町時代に民泊をしたことがあり、とても歓迎をしてもらったことが忘れられません。佐竹さんつながりで三つの市が交流できているの



秋月会・藤美会
代表 藤原ミサ子さん

はずばらしいことだと思います。私は手踊りという伝統芸能をつなげるためにがんばって活動していますが、今日は孫と一緒に参加できました。伝統を次の世代へ、そして秋田市、常陸太田市にも伝えていけることがうれしいです。三市にはともに笑えるような家族のようなつながりを作っていってほしいですね。



秋田竿燈㊦と角館祭りのやま行事の曳山㊦の展示
(市役所本庁ロビー) ※ 12月27日まで



市内小・中学生の研究発表展示
(市役所本庁ロビーほか)

三市連携交流提携
10周年を記念して
さまざまな事業が
行われました



秋田市・仙北市の特産品が並ぶブース
(常陸秋そばフェスティバル里山フェア 11月11日・12日)



飾山囃子
(都々逸全国大会 11月12日)



秋田市・仙北市文化財展
(梅津会館 10月26日～11月19日)

県国土緑化運動・育樹運動標語 コンクールで特選

県国土緑化運動・育樹運動標語コンクールにおいて、磯野葉月さん（世矢中3年）の標語「広げよう 未来に繋がる 緑の輪」が中学校の部で特選（県知事賞）を受賞しました。



磯野葉月さん

いろいろな世代の人みんなで作っていくことをイメージして、小さい子にも伝わるように難しい言葉を使わず「緑の輪」としました。

県国土緑化運動・育樹運動標語 コンクールで入選

県国土緑化運動・育樹運動標語コンクールにおいて、増子陽大さん（太田小5年）の標語「育てよう 森は未来の宝物」が小学校の部で（公社）県緑化推進機構会長賞を受賞しました。



増子陽大さん

夏休みに取り組みました。テレビで最近森が減っていることを知り、考えました。入選してお父さんお母さんもすごく喜んでくれました。

バレーボール県大会で優勝

10月28日・29日、常陸大宮市西部総合公園体育館などで行われた、茨城県小学生バレーボール選手権大会女子の部において佐竹バレーボールスポーツ少年団が見事優勝しました。また、11月25日・26日に埼玉県で行われた関東小学生バレーボール大会に県代表として出場しました。



佐竹バレーボールスポーツ少年団の皆さん

水戸黄門漫遊マラソンで2位

10月29日、水戸市内で行われた第2回水戸黄門漫遊マラソンの女子70歳以上の部に、只野百合子さん（磯部町）が出場し、4時間37分44秒の記録で見事に準優勝しました。只野さんはレース後「今回は台風の中でのレースでしたが、多勢で走る喜びとたくましさ感激しました。傘をさして応援してくれた沿道の方とボランティアの方には大いに感謝です。達成感のある、思い出深いレースになりました」と語ってくれました。



只野百合子さん

消防団車両を更新



太田支団第1分団の皆さんと新型車両

太田支団第1分団（木崎二町）と金砂郷支団第3分団第1部（高柿町）の消防ポンプ自動車（新型車両）になり、9月10日に運用を開始しました。新型車両には最新の機器が搭載されており、機動性と機能性を兼ねそろえています。また、太田支団第8分団第2部（島町）の小型動力ポンプ積載車が救助資機材・小型動力ポンプ搭載多機能車（総務省消防庁無償貸付車両）になり、11月12日に運用を開始しました。この車両は、消火資機材のほか、救助資機材（エンジ



太田支団第8分団第2部の皆さんと無償貸与された多機能型車両



金砂郷支団第3分団第1部の皆さんと新型車両

ンカッター、チェーンソー等）を装備した多機能型車両です。配備を受けた分団長たちは「最新鋭の消防自動車を地域住民のために最大限に活用したい」と抱負を述べました。

火災予防ポスターと防火標語展示会



思い思いの絵や言葉で防火を呼びかけた

10月30日～11月15日、秋季全国火災予防運動に伴い、総合福祉会館と消防本部で「火災予防ポスターおよび防火標語展示会」を開催しました。市内小・中学校から応募された火災予防ポスター144作品を展示し、訪れた方に火災予防の大切さを呼びかけました。なお、優秀賞となった岩間陸玖さん（郡戸小6年）の防火標語「火は便利、しかし時には危険物」が、平成30年の市防火標語となりました。

健康まつり



血圧・血管年齢・脳年齢測定なども行った



太田ネフロクリニックの上野院長による講演会の様子

10月28日、総合福祉会館で健康まつりが行われました。これは、楽しみながら健康について考えるために毎年開催されているもので、今年は約700人が来場。イベントでは、動脈硬化予防についての講演会や運動に関するワークショップ、検診などが行われました。

郵便局と地域における協力協定を締結

11月1日、市と郵便局との地域における協力に関する協定を締結しました。この協定は安心して暮らせる地域づくりを目的に締結されたもので、今後、郵便局職員が郵便物の配達中等に発見した道路の損傷や廃棄物の不法投棄、危険家屋等に関する情報を市に提供していただきます。また、災害発生時には郵便車両の貸し出しや避難所における臨時郵便差出箱の設置などを行い、協力して住みよいまちづくりを目指していきます。



左から青砥常陸太田郵便局総務課長、立原常陸太田郵便局長、大久保市長、石井上小川郵便局長、福地松平郵便局長

市老人福祉大会

11月8日、老人福祉のさらなる増進を図ることを目的として市老人福祉大会が行われ、市内老人クラブから約800人が参加しました。式典では、多年にわたり地域の老人クラブ役員等としてクラブの運営と発展に貢献された61人の方々に表彰状・感謝状が贈呈されました。また、式典後は、保育園児の発表や、市社会福祉協議会の福地常務理事による「在宅介護」に関する講話、老人クラブ会員の芸能発表で大いに盛り上がりました。



自慢の一芸発表で盛り上がりました

自動運転サービス実証実験

11月19日～25日、公募型としては全国で初となる自動運転サービスの実証実験が道の駅ひたちおたを拠点として行われました。これは、高齢化が進化する中山間地における人流・物流を確保するための社会実験。道の駅ひたちおたを発着とし、下河合町内の約3kmのコースを実験車両が1日6便走行しました。乗車モニターとして、地元の方や幸久小の児童が乗車したほか、高速バスを活用した貨客混載事業との連携による貨物の集荷・配送実験も行いました。



実験に参加した幸久小3年の皆さん

また、18日には実験の開始式が盛大に開催され、石井国土交通大臣や梶山地方創生担当大臣、大井川県知事をはじめ、多くの来賓が出席し、テープカットや実験車両の試乗会などが行われました。



開始式のテープカットの様子



自動走行する実験車両

『市原子力災害広域避難計画』を策定しています

市では現在、原子力災害の発生に備えて、「市原子力災害広域避難計画」の策定を進めています。

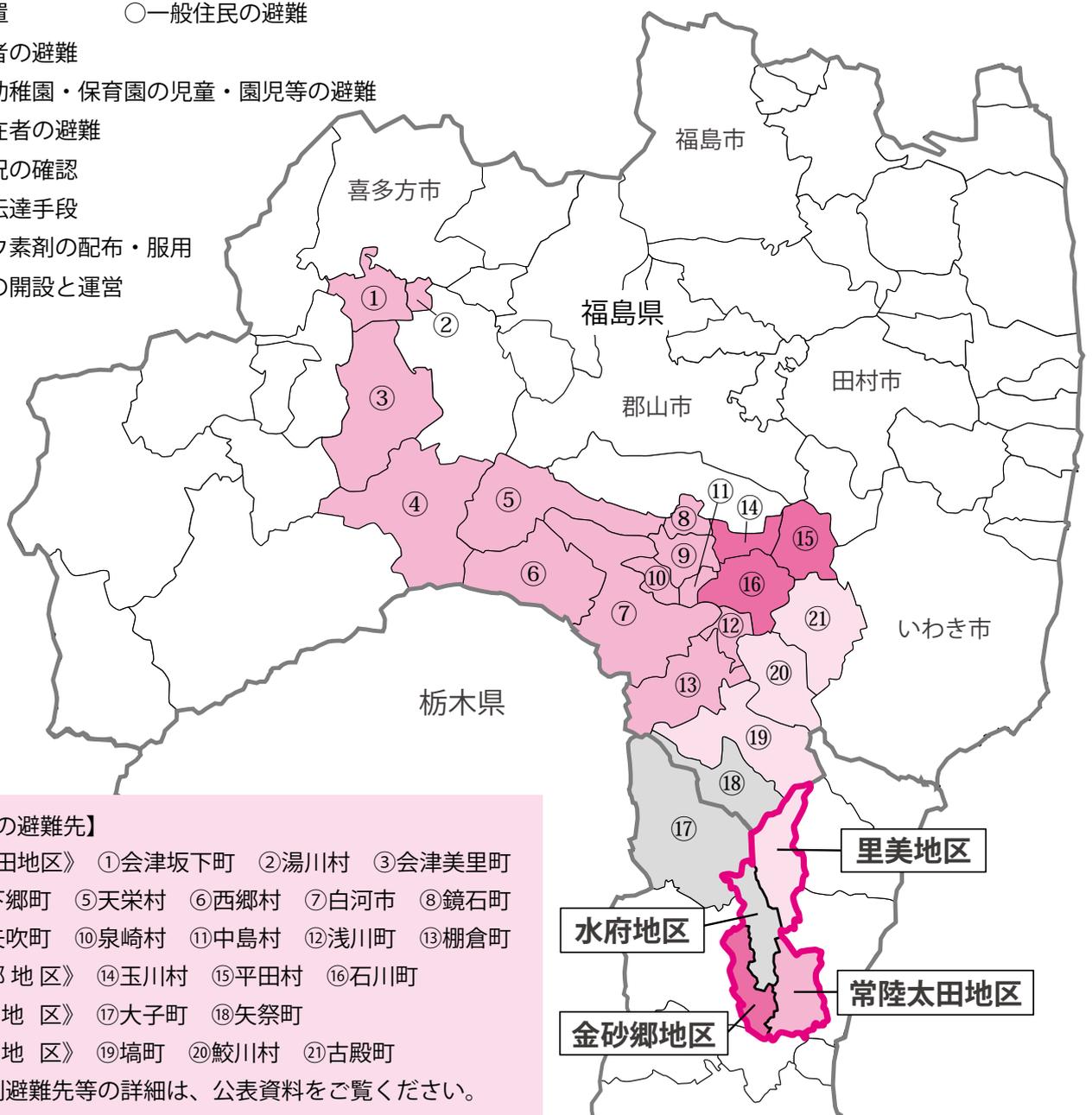
広域避難計画は、東日本大震災による福島第一原子力発電所の原子力事故を教訓に、原子力施設から半径 30Km 圏内の市町村が策定することとされ、当市は、日本原子力発電（株）東海第二発電所の原子力災害に備え、市内全域を避難対象とした計画を策定しています。この計画には、「町内ごとの避難先」や「避難経路」、「避難所」、「避難手段」を定めます。また、事故発生時から放射性物質の環境への放出に至るまでの防護措置や避難の方法について定めます。

☎防災対策課（内線 351）

平成 30 年 1 月 4 日(木)までパブリック・コメントを実施中です。計画の詳細は、防災対策課、情報政策課、各支所地域振興課で公表している資料、または市ホームページをご覧ください。

[計画の内容]

- 避難対象区域
- 避難先および避難経路
- 防護措置
- 一般住民の避難
- 要配慮者の避難
- 学校・幼稚園・保育園の児童・園児等の避難
- 一時滞在者の避難
- 避難状況の確認
- 情報の伝達手段
- 安定ヨウ素剤の配布・服用
- 避難所の開設と運営



【各地区の避難先】

- 《常陸太田地区》 ①会津坂下町 ②湯川村 ③会津美里町
④下郷町 ⑤天栄村 ⑥西郷村 ⑦白河市 ⑧鏡石町
⑨矢吹町 ⑩泉崎村 ⑪中島村 ⑫浅川町 ⑬棚倉町
《金砂郷地区》 ⑭玉川村 ⑮平田村 ⑯石川町
《水府地区》 ⑰大子町 ⑱矢祭町
《里美地区》 ⑲埴町 ⑳鮫川村 ㉑古殿町

*町内別避難先等の詳細は、公表資料をご覧ください。

地域おこし協力隊がゆく



農業分野

Autumn Leaves ~枯葉~の季節

堀口です。この季節は「枯葉」という曲をよくサックスで吹きます！私も枯れ葉の気分。そして梨畑も枯れ葉のじゅうたんに様変わりです。さてさて、今年の収穫は!?と言うと...無事に終了。収穫から納品を妻と手分けして必死に行いました。農業の大変さ、楽しさ、やりがい学びました。11月半ばからは、剪定作業(ハハ)去年の剪定はチンプンカンプンで憂鬱でしたが、今年は楽しみでワクワクしています！来年度は、さらなる想いで頑張ります！話は変わりますが、世矢ふれあい芸能ショーにオールディーズバンドで出演しました。皆さん「あ～ら、懐かしいわね」と喜んでくれて嬉しかったです！！「あ～ら、梨美味しいわね」ともってもらえるように頑張ります。梨、音楽活動ともどもよろしくお願いします(ハハ)



堀口剛

福岡県出身、沖縄県から第2子の誕生を機に本市に移住。
平成28年4月に就任し、今年8月「果樹園 晴陽」として独立。



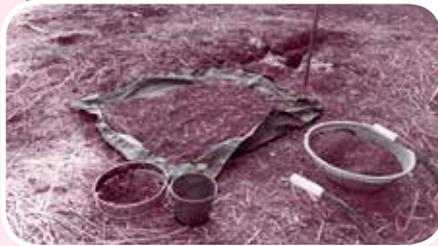
世矢ふれあい芸能ショーでの演奏の様子

結婚を機に新たなチャレンジ

農業分野

竹村です。梨の収穫が終わり、蕎麦の収穫をして玉ねぎを植えてみました。足りない道具がありすぎて、近隣の方々にお世話になりっぱなしで感謝しかありません。

ところで、英語を必要とする方ってどれくらいいますか？今、英語教室や翻訳など英語を使った仕事をやりたいと思っています。私ではなく妻が。そう、私結婚することになりました。妻は学校の先生で、日本語・英語・タガログ語・ビサヤ語の3カ国4言語が書けて、話せます。愛知県在住ですが、常陸太田市の環境を気に入って来年の春に引っ越してきます。この場を借りての報告になり大変恐縮ですが、今後は夫婦ともどもよろしくお願いします。



収穫したてのそば



竹村幸耶

埼玉県出身。平成27年9月に就任。
市の農業を広く体験した後、現在は梨の栽培に取り組む。

問 少子化・人口減少対策課 (内線 314・346)

広告

この大きさは1月1万円です

この大きさは1月2万円です

広告主募集!!

広告

「広報ひたちおおた」に広告を掲載しませんか。市内各世帯に毎月配布されますのでぜひご利用ください。なお、申し込みは掲載希望号発行日の40日前までをお願いします。

詳しくは情報政策課(内線 303・304)へ

HITACHIOTA ARTIST IN RESIDENCE

常陸太田アーティスト・イン・レジデンス

2013年10月から開始された本事業では、現在、市内に1人の芸術家が滞在し地域の皆さんと一緒に多岐にわたる活動を展開しています。

渡部 智穂



【3年間、ありがとうございました!】

12月で常陸太田アーティスト・イン・レジデンスでの活動が任期満了を迎えます。あっという間の3年間。たくさんの出会いと学びに恵まれ、子どもたちとのワークショップを中心とした活動を行ってきました。就任当初は、まさか自分が子どもたちとこんなにもたくさんの時間を共にするとは思っていませんでした。地域の懐の深さ、豊かさに支えられ、たくさんのチャレンジを実現することができました。

常陸太田市からは離れてしまいますが、私の美術家としての活動に新たな展開を与えてくれた、この時間とたくさんの方々との出会いに感謝しております。3年間ありがとうございました。



アーティストへのお問い合わせは、少子化・人口減少対策課までお願いします (内線314・346 / fax 72-3002)

ホームページ: hitachiota-air.com / FBページ: [facebook.com/air.hitachiota](https://www.facebook.com/air.hitachiota)



西山御殿跡 (西山荘)

西山荘は茨城県指定の史跡でしたが、平成28年3月に国の史跡および名勝に指定されました。名勝とは芸術上または観賞上価値の高い庭園、峡谷、山岳などの名勝地のことで、県内では偕楽園(常磐公園)や袋田の滝が国の指定になっています。

国指定に当たって、うっそうとした雰囲気であった御殿周りの景観を、徳川光圀が住んでいた時代の姿に戻そうと木の伐採を進めた結果、雰囲気が変わったねという声も聞かれるようになりました。では、実際に光圀が住んでいた元禄時代の姿はどのような様子だったのでしょうか。

御殿の建物と庭園は、山を削って平地を作る造成工事を行った場所に造られたと考えられます。「…山あいの木をきり、草をかり、土を平らかにして…」という記録もあり、御殿と守護宅の裏にみられる「キリキシ」と呼ばれる崖は山を削った痕跡です。また、『ひたち帯』という資料には「御庭を歩いた…常夏さゆり 夏菊など垣に分かれて見所が多い…」と記されており、花が多かったことをうかがい知ることができます。江戸時代は建築材料や燃料としての木材の需要が多く、木の伐採が進められていたため、御殿の周りもうっそうとした森ではなかったと考えられます。

御殿前に広がる庭園は丘陵が迫り、その下に池と水路、築山、そして滝を配しており、御殿の中から見ると意識したつくりとなっています。この庭園こそ光圀が求めていた理想郷の姿を表現したものなのではないでしょうか。御殿前の庭園の木を伐採したことで庭園に奥行きを感じられるようになりました。今度西山荘に行った際には、建物を背にして、光圀が鑑賞していた庭園の雰囲気もぜひ味わってみてください。



☎文化課 (72 - 3201)

フードゴート特集 Part 1



手打ちそば処 夢玄

店主が自ら水府愛農会の代表として水府地区で蕎麦栽培を手がけ、種蒔き・収穫・石臼製粉までの一貫生産を確立。挽きたて・打ちたて・茹でたての「三たて」と「常陸秋そば」本来の味・香り・風味が楽しめます。

職人のそば打ちが店頭で！

年末年始の休業日

- デイリーヤマザキ 通常営業
- その他の店舗 平成 30 年 1 月 1 日(日)・2 日(火)

〒305-0855 常陸太田市 道の駅ひたちおおた (常陸太田産業振興(株) ☎ 85 - 6888 / ホームページ <http://www.hitachiota-michinoeki.jp/page/dir000002> / メール info@hitachiota-michinoeki.jp / FAX 85 - 6877) / 販流流通対策課 (内線 661)



道の駅ひたちおおたの旬な情報を紹介
黄門の郷
道の駅ひたちおおた
 もぎたて情報 vol.20

営業時間 (道の駅)
午前 9 時～午後 6 時



←道の駅の情報とイベント詳細はこちら

店主 和田範政さん
 「常陸太田の玄関口である道の駅で、常陸太田の特産品である常陸秋そばをたくさんの方に知ってもらい、味わってもらうために頑張っています」



店主のイチオシ!



天せいろそば 1,000 円
 常陸秋そばを 100% 使用した二八そばに、地元産の野菜のかき揚げを添えたそばです。ボリューム満点のかき揚げと、香り高いそばを堪能できます。

ひたちおおたの
 made in
 Hitachiota

逸品

市内には優れた農林水産物や加工品などが数多くあります。その中から市の**特産品認証制度**で認証された特産品を紹介していきます。

岡市特産品推進協議会事務局
 (販売流通対策課 内線 662)

イチゴ (とちおとめ・ひたち姫・いばらキッス)



とちおとめ

糖度が高めでほどよい酸味。果汁が豊富で果実がしっかりしているので、日持ちが良いのが特徴



ひたち姫

糖度が高く、酸味が少ない。とちおとめよりやわらかく、サクサクとした食感が特徴



いばらキッス

糖度が高く、酸味とのバランスが良く食味が濃厚。適度な硬さを持ち、ジューシーな食感が特徴

主に直売を中心に完熟した摘みたてのイチゴを販売しています。常陸太田地域イチゴ経営研究会として、市内では 3 人が活動をしています。常陸太田の気候は寒暖の差や日照もあり、雪などもあまりないのでイチゴづくりに適していると思います。美味しいイチゴの見分け方は、ヘタが反っているかどうかを見てください。イチゴの魅力は



萩谷いちご園
 萩谷浩司さん



真心こめて作っています

見た目のかわいさなどイメージが良く、子どもや女性をはじめ万人に好まれるところですかね。常陸太田のイチゴの評価は、年々高くなっています。去年より美味しくなるよう真心こめて作っていますので、多くの方に食べてもらいたいです。



市特産品認証マーク

特産品として認証された商品には、この認証マークを表示し、PRを行っています。詳しくは右記 QR コードから →





高柿のお宝さがし (高柿町)

10月15日、高柿のお宝さがしが行われ、地元住民のほかエコミュージアム活動推進委員や学生ボランティアなど約80人が参加しました。当日は雨模様でしたが、3班に分かれて高柿城跡や富士山など地域にある大切な風景や今まで気付かなかった魅力を歩いて調べるお宝さがしを行い、発見したお宝をマップにまとめました。参加者からは「ふるさとの歴史や文化を再発見できた」「お宝を生かして地域を盛り上げることができたら良いと強く思った」などの感想がありました。



みんないい笑顔です



元気な高柿っこ



僕たちもお参りしたよ



みんなマップづくりに真剣です



見つけたお宝の発表！

ちよつと寄り道

今月は新宿町上



極楽寺と淡河の墓

新宿町上は国道293号にある西山桃源橋から見て北方向にあり、極楽寺跡は桃源橋から1kmほど入った山間にあります。極楽寺は、頭白上人ずはくしやうにんが永正12(1515)年ごろに建てたと言われており、その一角に大日本史編纂さつさむねきよさんすけに関わった佐々宗淳すけ(通称介さん)の継室淡河おごおの墓があります。墓碑には、「十竹居士継室淡河氏之墓」と記されています。淡河は佐々宗淳の後妻で、酒井越前家に仕えた後に宗淳に嫁ぎました。男子はなく二女をもうけましたが、宗淳とは24歳の差があり、宗淳に先立たれた一カ月後の元禄11(1698)年、35歳で不老沢ふるうざわにてその一生を終えました。正宗寺に埋葬されている宗淳とは、夫婦でありながらなぜ埋葬の地を異なる場所にしたのかは不明です。



継室淡河の墓



極楽寺開祖上人碑。歴代の上人が眠る

次回のちよつと寄り道は2月号に掲載します。お楽しみに！



紹介者
新宿町上
尾崎勤さん

※淡河の読みについては諸説あります



市内小・中学校の取り組みを紹介します！

久米小学校

鴨志田 悟 校長
児童数：269人

夢に向かって、共に学び共に高め合う久米っ子の育成

一人ひとりが主役となり、安心して学べる学級、学校となるように「心すくすく」「学びいきいき」「体ぐんぐん」の3つのプランを柱に教育活動に取り組んでいます。

特に「学びいきいき」プランでは、地域の方をお招きしたり児童が地域に出かけたりして、地域のすばらしさを体験する「地域と学ぶプロジェクト」を行っています。例えば、かな料紙制作の体験をしたり、地域の施設に育てた花を届けたり、地域の祭に参加したりと充実した体験をしています。将来、地域を背負っていく子どもたちは、地域への愛着を感じながらのびのびと育っています。



全児童の夢が書かれた夢ロケット



保存会の皆さんに地域の文化遺産「久米城跡」を案内してもらい、悠久の昔に思いを馳せた



保護者や地域の方も参加した県警察音楽隊の演奏会では、みんなで感動する時間を過ごした



「久米の郷住み良い地域をつくる会」の企画で高齢者の皆さんと行ったグラウンドゴルフの交流会

岡教育委員会指導室（内線 539・561）

下利員町では、平成27年に保健推進重点地区活動に取り組みました。それ以前から月に1回サロン会と称して地域の方で集まっていたり、また、毎週月曜日には体操教室を行っていたことが現在の活動に続いています。6人のシルバリーハビリ指導士の指導のもと、シルバリーハビリ体操スクエアステップ、ロコモ体操などさまざまな体操で体を動かします。参加者は幅広く60代から103歳の方までいて、親子で参加している方もいます。親の世代の方々がとにかくお元気で、子の世代の目標になっています。また、親の世代はみんなと同じ体操と一緒にできることがうれしと言っていて、楽しみに来てくれます。体力測定をすると体力的には20歳〜30歳若いばかりで、足が上

保健推進員とともに健康づくりに取り組む地域の活動をご紹介します。今回は、下利員町でお話をお聞きました。

健康でGO!



vol.6

下利員町



体操も和気あいあいと



103歳の華麗なステップ!

がるようになってつまずかなくなったりとか、リハビリで医師にほめられたなど、参加していてよかったという声が多いです。毎年町会で行う運動会でも体操を種目に入れてくれていて、そこでもみんなで体操をするのが楽しいと好評です。

岡健康づくり推進課（☎73・1212）

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見どころをお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。意外と知られていない名所や素晴らしい自然を巡りながら、皆さんも歩いてみませんか。



文化課エコミュージアム推進室 (☎72-3201)

里美牧場・プラトーさとみハイキングコース

距離：約6km 所要時間：2時間半

今回は「自然の宝庫」である里美牧場・プラトー里美周辺の散策に出発します。里美地区は、古来より良馬の産地として名声を維持してきました。明治に入り国有林を借り受けて放牧場としたのが里美牧場の始まりと言われています。周辺の山々に目を向けると、北は妙見山・三鈴室山、西は八溝山、冬場は条件が整えば富士山も見ることができます。また、イロハモミジ・ハウチワカエデなどが色づく季節は森林浴に最適です。さらに、夜には星空を楽しむこともできます。皆さんも見どころが凝縮されたこの地をゆっくりと歩いてみてはいかがでしょうか。
※今回の散策は、金砂大田楽研究会発行「常陸太田を歩こう・歴史と自然50コース」を参考にしました。

③ 馬力神



馬の供養のために建てられた碑。石の上に生えているような樹木の間に祭られている

③ 馬力神



④ ミズナラ



牧場記念碑の正面にあるミズナラが案内板となっている

⑤ 森林浴スポット

⑤ 森林浴スポット



モミジ・カエデロードと名付けたいぐらいに、モミジ・カエデ・マユミなどが植生する森林浴スポット



マユミ



案内してくれた
エコミュージアム
活動推進委員



平成4年オープンした宿泊や飲食も楽しめる施設。冬季期間は、木曜休業

「紙」は大切な資源です！

お菓子やティッシュの空箱、包装紙、ラップやトイレッ
トペーパーの芯などの「紙」は資源物です。しかし、まだまだ
燃やすごみに入っています。紙は「その他紙類」として出すよ
うにしましょう。

一人当たりの年間ご
み排出量のうち、紙・
布類は燃やすごみの4
割以上を占めています。
これらを資源ごみとし
て出すことで、大きな
減量につながります。

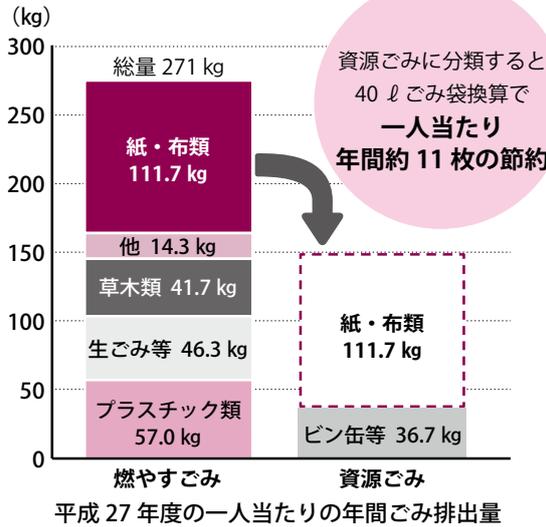
また、講演会や研修
会の時に配られる封筒
などを「お断りする」
ことで、ごみを減らす
ことができます。

【ごみの減量化につながるポイント】

- 不要なものはもらわない
- 再利用し、大切に使う
- 分別・リサイクルをする

一人ひとりの心がけが、ごみの減量化・再
資源化、そして節約につながります。身近な
ことから始めてみましょう。

市民環境会議ごみゼロ推進部会（事務局環境政策課内 内線
109・180）／清掃センター（72・3316）



Information

スポーツフラッシュ

（敬称略・カッコ内は所属）

第34回市民テニス（ダブルス）大会
「10月15日、11月5日」山吹運動公園
テニスコート 優勝浅野智・橋本正
人（太田グリーン） 準優勝吉成竜也・
根本拓美（新宿町・松平町）

第32回市民バドミントン大会（ダブ
ルス）大会「10月29日」山吹運動公
園市民体育館「（男子）」

優勝有川・石塚（family） 準
優勝マーティン・チャン・原（GO
LD RUSH） 3位鈴木・榎本（大
宮クラブ・BSC）

優勝鈴木・植杉（サタデーズ） 準優勝
松波・氣田（サタデーズ） 3位片岡・
佐藤（太田クラブ・BSC）

優勝勝岸・鈴木（無所属） 3位和田・
飛田（無所属）

（女子）

優勝小滝・榎本
（BSC） 準優勝谷川・森田（GOL
DRUSH） 3位黒山都・黒山夏（f
amily）

優勝木村・
菊池（BSC） 準優勝星・黒山瞳（f
amily） 3位豊田・斉藤（f
amily）

優勝岡崎・
松浦（☆S・girls） 準優勝
金田美栄・金田美穂（無所属） 3位
酒井・井上（☆S・girls）

温かいご支援
ありがとうございます

◆善意ありがとうございます

○（一社）茨城北部読売会様 新
聞閲覧台
20台



小・中学校に新聞閲覧台
が贈られた

○（医）茨腎会太田ネフロクリニッ
ク様 読書推進のため 図書
293冊



文芸書やガイドブックな
どが贈られた

◆お詫びと訂正

広報ひたちおた11月号の記事に
誤りがありました。

10ページ公営企業会計の水道事
業の記事中、正しくは給水原価
「199・04円」です。また、26ペー
ジはじめての誕生日の記事中、正し
くは「青木玲依奈ちゃん」です。
お詫びして訂正します。



ひよこの里を巡る

秋の河内の里を巡る 5 億年の旅

11月5日、ジオハイキング秋の河内の里を巡る5億年の旅が開催され、市内外から約50人が参加しました。春友彫刻の森運動公園を出発し、日本最古のカンブリア紀の地層を見ることが出来る黒磯バツケと呼ばれる崖やNHK連続テレビ小説「ひよっこ」の撮影を行った旧町屋変電所などを巡る約6kmのコースを散策。参加者は説明を聞きながら、見どころ満載のハイキングを存分に楽しみました。



賽の河原の地藏尊の説明をするインタープリター

ポイントは「止まる・見る・見せる」

歩行者・自転車セミナー

11月6日、那珂市的那珂安全自動車学校で市内の高齢者を対象に歩行者・自転車セミナーが開催されました。交通事故の概況などの説明を受けた後、路上講習で道路横断の仕方や自転車の乗り方、自動車の速度による見え方などを学びました。参加者からは「日頃よく運転もするので、今後は高齢者への気配りと安全運転を心掛けたい」などの感想がありました。



速度による見え方を学ぶ



急な進路変更、危ないよ

繁栄を願って

道の駅ひたちおおた記念植樹

11月1日、道の駅ひたちおおたで常陸太田ロータリークラブ主催による記念植樹が行われました。この取り組みは当クラブによる地域に根差した奉仕活動の一環で、参加した会員22人はバイパス側の緑地帯にオガタマの木6本を丁寧に植樹しました。道の駅ひたちおおたに立ち寄った際には、ぜひご覧ください。



道の駅ひたちおおたがさらに繁盛しますように

地元の特産品を知る授業

水府小でそばの脱穀体験

10月27日、水府小の5年生がそばの脱穀体験を行いました。これは地元の特産品である常陸秋そばについて学ぶ授業で、児童たちは地元の方の指導で種まきから収穫まで行ってきました。この日は唐箕など昔ながらの道具を使ってそばの実を選別する作業に挑戦。「力加減が難しかった」「みんなで力を合わせて作業したので食べるのが楽しみ」と話してくれました。



大きなふるいで実を分ける



唐箕を使った選別

トリック・オア・トリート!

木崎保育園児がハロウィーン

10月31日、木崎保育園児がハロウィーンの仮装で鯨ヶ丘商店街をお散歩しました。子どもたちの突然の登場にもかかわらず、お菓子を用意してくれていたお店の方々が、笑顔で迎えてくれました。お菓子をもらった子どもたちは、元気にお礼が言えました。



どれにしようかな?



おしゃれな仮装でポーズ



小 下内田町ふれあい文化祭 さな秋の文化祭

11月18日・19日、下内田農村集落センターで下内田町ふれあい文化祭が開催されました。会場内には地元の皆さんの絵画や手芸品などの作品が展示されました。19日には、バンド演奏や輪投げ大会などが行われ、会場は大いに盛り上がりました。また、お茶や豚汁等も振る舞われみんな心も体もぼかぼか温まりました。



よく狙って



ステキな演奏会

地 久米の郷ふれあいまつり 地域の輪でほっこり

11月19日、大里ふれあいセンターで久米の郷ふれあいまつりが開催されました。9地区の町会や地元各種団体が参加し、絵画や書道などの展示や久米幼稚園児のよさこいソーラン、久米小児童の学習発表、ビンゴ大会などが行われました。また屋外には、射的やヨーヨーなどの模擬店や消防車体験コーナーなどがあり、子どもたちで賑わっていました。



園児によるよさこいソーラン



私たち未来の女性消防士

あ 行灯の赤レンガと銀杏まつり たたかな明かりに囲まれて

11月11日・12日、旧町屋変電所周辺で行灯の赤レンガと銀杏まつりが行われ、揺らめく行灯の明かりが幻想的な雰囲気を作り出していました。会場では、屋台が並ぶ中コンサートなどが行われたほか、旧町屋変電所内に飾られた手作りのたくさんのひょうたんランプが訪れた方を楽しませていました。



今年の一文字は「輝」



奇麗なひょうたんランプに興味津々

唄 都々逸全国大会 と作詞の腕を競い合う

11月12日、本市出身の都々一坊扇歌によって確立され、歴史と伝統をもつ都々逸の普及伝承のため、生涯学習センターで都々逸全国大会が開催されました。今年は秋田市・仙北市との三市連携交流事業として、秋田市・仙北市の子どもたちが作詞で参加したほか、秋月会一行による「飾山囃子と手踊り」の披露なども行われました。



思いを込めて唄う



唄の部で優勝した川又成子さん

防 機初地区で防災訓練 災への意識を高める

11月12日、機初小学校で機初地区自主防災会合同防災訓練実行委員会主催による機初地区合同防災訓練が行われ、約150人が参加しました。当日は、救護・応急手当訓練と濃煙退避訓練を実施しました。岡崎弘行実行委員長は「参加いただいた方々が真剣に訓練に取り組んでいた様子が印象的で、災害に対する日頃からの備えの重要性を改めて認識しました」と話していました。



肘は曲げずにリズムよく



煙体験ハウスで訓練



県北の魅力は人の温かさ

11月12日、道の駅ひたちおおたにNHK連続テレビ小説「ひよっこ」で角谷きよ役を演じた柴田理恵さんを招き、スペシャルトークショーを行いました。柴田理恵さんを目見ようと多くのお客さんが訪れ、軽快なトークで語られる撮影中の思い出話や裏話、県北の魅力についてなどに会場はたくさんの笑いに包まれました。また、当日はサイン色紙抽選会や県北の自治体によるPRなども行われました。



後ろのお客さんに手を振る柴田さん

みんなで記念撮影

親子で一緒にクッキング

10月31日、県高圧ガス保安協会太田支部主催による親子ふれあい料理教室が幸久小で開催されました。この日は5年生11人と保護者8人が参加し、センサーコンロ贈呈の後、器具の説明を受けました。料理教室では、親子でまぜおこわやハウレンソウと卵の炒め物を作り楽しいひと時を過ごしました。参加した児童は「お母さんと一緒に作れてよかった。また、家でも作ってみたいです」とうれしそうに話してくれました。



美味しそうだね



【県議会議長賞】
太田小学校



【県知事賞】
世矢中学校



【大好きいばらき県民会議理事賞】
松平老人クラブ



【茨城新聞社長賞】
天神林笑楽会



【茨城新聞社長賞】
棚谷朗人クラブ



【大好きいばらき県民会議理事賞】
佐竹南台クラブ



【大好きいばらき県民会議理事賞】
東連地老人クラブ



【大好きいばらき県民会議理事賞】
町田老壮会

花と緑でやすらぎの地域づくり

「第45回花と緑の環境美化コンクール（大好きいばらき県民会議・県教育委員会主催）」において、世矢中学校が県知事賞、太田小学校が県議会議長賞など、8つの団体が賞に選ばれました。

常陸太田の秋のまつり

11月は市内各地でまつりが行われ、たくさんの方で賑わいました。



竜神峡紅葉まつり

1 竜神大吊橋と紅葉 2,3 紅葉をバックに太田一高吹奏楽部などの演奏が行われた



4 金砂郷小児童と磯山純さんのコラボ 5 天神ばやし太鼓の演奏 6 そば打ち教室 7 美味しいおそばいただきます 8 多くの方で賑わった



里美かかし祭



9 グランプリの里美号 10 ネコバス 11 おおたの太鼓まつり 12 里美カントリーミュージックフェス 13 さとみ味覚祭 14 里美新そば祭り 15 案山子音楽祭

今月は「のぞみ幼稚園」で～す(^0^)/ **おいも、ほったよ～!!**

見て見て！みんなで大切に育てたサツマイモがこんなにたくさんとれたよ！



年長さん（たんぽぽ組）

今月は「さとみこども園」で～す(^0^)/ **メリークリスマス**

楽しみにしているクリスマス♪待ちきれずに手作り衣装でサンタさんになっちゃった！



年長さん（きりん組）

スポーツに親しむ
団体等を紹介

オオタスポーツ



健康増進と長生きを目的に始めました。ゲートボールは、チーム同士のかけ引きもあり、ボケ防止にもつながります。活動場所である松平運動公園はサッカーなどのクラブも利用するため、環境がいいのもウリです。笑顔で楽しく、和やかにやることを一番に活動していますので、気軽に体験しに来てください。

松平ゲートボールクラブ (ゲートボール)



狙って狙って！

仲間のボールを
ゲートへ！

Team Data

- ☆会員数 11 人 (男 8 人、女 3 人)
- ☆設立年 1992 年
- ☆活動日時 月・水・金曜日 午前中
- ☆活動場所 松平運動公園
- ☆問い合わせ 代表 平山俊夫
☎ 090-4950-3248

※随時会員を募集中です。まずは体験から！お気軽にお問い合わせください。

おめでとう！ はじめての誕生日

元気に
すくすく

12月で1歳です！



立子山昂平くん
12月2日(山下町)



益子岳久くん
12月4日(内堀町)



春木屋奏来ちゃん
12月11日(山下町)



櫛田あかりちゃん
12月12日(下河合町)



石川萌愛ちゃん
12月12日(磯部町)



海野佑奈ちゃん
12月15日(下宮河内町)



木田萌ちゃん
12月24日(幡町)



國安一汰くん
12月25日(馬場町)



芳賀麗未ちゃん
12月27日(金井町)



茅根玲奈ちゃん
12月27日(芦間町)

お子さんの満1歳の記念に写真を掲載してみませんか。掲載希望の方は、下記の申込フォームからお申し込みください。写真を添えて、窓口または郵送でお申し込みいただくことも可能です。

- ◇対象 市内に住所を有する平成29年2月生まれのお子さん(2月号掲載分)
 - ◇応募締切 平成30年1月10日(日)
 - ◇必要事項 お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・住所、応募者(保護者)の氏名・電話番号
 - ◇申込フォーム市ホームページの「市政」→「広報」→「はじめての誕生日申し込み」または携帯電話などのバーコードリーダーで、左のQRコードを読み取ってお申し込みください。
- ※応募された写真は返却しませんのでご了承ください。

申請 情報政策課広報広聴係 (〒313-8611 常陸太田市金井町3690 / 内線303・304)



表紙に よせて 11月19日に行われた西金砂登山マラソン大会。5kmの部と14kmの部に分かれて力いっぱいスタートしていった選手たちは、高低差の激しいコースをものともせず、レースを楽しんでいるようでした。

発行 常陸太田市 / 編集 情報政策課

〒313-8611 常陸太田市金井町3690 ☎ 72-3111 (内線303・304) Fax72-3002

*広報ひたちおたは市のホームページでもご覧になれます URL <http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/>